

第2次京田辺市男女共同参画計画（改訂版） 平成29年度年次評価

第2次京田辺市男女共同参画計画（改訂版）においては、男女共同参画社会を実現するための基本目標を3つ掲げ、各基本目標を達成するための施策として、142の事業（再掲事業4事業を含む。以下、同じ。）を計画的に進めることとしています。

京田辺市男女共同参画審議会では、各事業の実施状況及び評価結果から、次のとおり本計画の平成29年度の年次評価を行います。

第1 事業実施状況

実施状況	事業数	構成比
(1) 実施	135	95.1%
(2) 完了	1	0.7%
(3) 未実施	6	4.2%
(4) 廃止	0	0.0%
合計	142	100.0%

142事業のうち、平成29年度に実施した事業は135事業（95.1%）で、ほとんどの事業を計画どおり実施することができました。

また、平成28年度に実施し、「完了」とした事業が1事業ありました。

未実施であった6事業のうち4事業は、平成32年度までに1回実施する計画の事業であり、残る2事業については、平成29年度には計画どおり実施できませんでしたが、平成30年度には実施できる見込みとなっています。

全体としては、計画に掲載した事業について、概ね順調に進捗していると言えます。

第2 事業評価結果の概要

平成29年度に実施した事業（135事業）を評価の対象として、各事業の担当課が「実績評価」と「配慮度評価」の二つの視点で、それぞれについて評価を行いました。

【実績評価】結果

評価	事業数	構成比
A 目標水準を上回る	18	13.3%
B 概ね目標水準どおり	106	78.5%
C 目標水準を下回る	11	8.2%
合計	135	100.0%

実績評価Aは18事業（13.3%）、実績評価Bは106事業（78.5%）で、合わせて9割を超える事業が目標水準以上の実績となっており、事業の実施結果においても、ほとん

どの事業で概ね計画どおりの実績が得られたと言えます。

一方、実績評価Cの事業は平成28年度から1事業増えて11事業(8.2%)となっています。その多くは、参加者数や申請件数などの実績値が目標値に届かなかったものです。これら事業については、各担当課で原因を分析し、改善していく必要があります。

【配慮度評価】結果

評 価	事業数	構成比
A チェック (○) の数5～6個	106	78.5%
B チェック (○) の数3～4個	29	21.5%
C チェック (○) の数2個以下	0	0.0%
合 計	135	100.0%

配慮度評価Aの事業は平成28年度から4事業増え、106事業(78.5%)となり、4分の3以上の事業で、男女共同参画の視点での配慮が十分になされていました。

一方、配慮度評価Bの事業は、平成28年度と比べて5事業減少したものの、依然として29事業(21.5%)あり、2割を超える事業で、さらに配慮をしていく余地があるという結果になりました。男女共同参画の推進を主な目的とする事業ではなくても、男女共同参画の視点での配慮がなされるよう各担当課の理解が求められます。

(参考)【配慮度評価】チェック項目別結果

チェック項目	○の 事業数	○の 事業割合
1 固定的な性別役割分担にとらわれない事業内容になっているか	131	97.0%
2 事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が施策に盛り込まれているか	118	87.4%
3 事業実施にあたり、男女双方にとって参加・利用しやすいよう配慮がされているか	128	94.8%
4 男女共同参画の視点に配慮した表現で広報・情報提供を行ったか	126	93.3%
5 計画に掲げる基本目標の実現に貢献したか	121	89.6%
6 事業分野における男女共同参画の促進に貢献したか	104	77.0%

全体としては、平成29年度に実施すべき事業のほとんどが実施できており、その多くは目標どおりの実績を上げています。今後も、計画の最終年度(平成32年度)の基本目標の達成に向けて、継続して各施策の取組を進めていくことが求められます。

また、計画における施策の実効性をさらに高めるため、男女共同参画の視点からの配慮項目について各事業の担当課へ浸透を図り、すべての事業において男女共同参画へ向けた取組が広がるよう、市全体で推進していく必要があります。